

地域振興推進費事業計画・自己評価書（実績）

令和7年3月25日

提出区分	実績	整理番号	17	課題区分	B
横断的な課題					
地域重点政策	地域の中で安心して生活できる環境を整え、次の世代へつなぐ				北アルプス地域振興局
実施機関	大町保健福祉事務所			担当課	健康づくり支援課
事業名	生活習慣病予防対策推進事業			電話	0261-23-6526
				E-mail	omachiho-kenko@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	信州ACE(エース)プロジェクトの推進及びがん予防の普及啓発を行うことで地域住民の生活習慣病及びがんの予防を推進する			
	現状と課題	○特定健診結果によると北アルプス地域は肥満や高血圧者の割合が県平均よりも高い。また、要介護の要因となる脳血管疾患の標準化死亡比も県平均よりも高い。これらは運動や食生活などの生活習慣が影響するため、子どもの頃からの食育や働き盛り世代の生活習慣病予防の意識を高める普及啓発が必要。 ○R5に実施した管内事業所アンケート調査によると、生活習慣病を課題として挙げる事業所やがん検診が実施されていない事業所が多いため、働き盛り世代に向けた普及啓発が必要。 ○感染症の影響により地域の健康づくり・食育関係団体の活動が縮小されていたため、信州ACEプロジェクト推進に向けて関係団体と連携した取組を積極的に実施する必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	北アルプス地域ACEフォーラムの開催(食育フォーラム含む) 時期:令和6年10月27日(日)(松川村りんりんスポーツフェスティバルと共催) 対象:一般住民 (内容) ・県内出身オリンピックアンによる運動に関する体験講座 ・食に関する体験ブースの設置 ・がん予防に関する普及啓発ブースの設置(10月20日あづみ病院祭会場に設置)			
	事業期間	R6年10月 ~ R7年3月			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	北アルプス地域ACEフォーラム	運動及び食に関する体験講座及び体験ブースの設置、がん予防ブースの設置	211,651	7報償費(講師等)129,450 8旅費(講師等)17,201 10需用費(ブース設置用材料)48,000 11役務費(郵送料)8,000 13使用料(チラシ等印刷)9,000	
	合 計		211,651		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	北アルプス地域ACEフォーラム参加者数(コンテンツ参加者)		180人以上	336人	● 達成
	運動に対する意識が高まった人の割合(参加者アンケート)		参加者の7割以上	70%	○ 一部達成
	生活習慣病予防のための食生活に対する意識が高まった人の割合(クイズ正解者)		参加者の7割以上	100%	○ 未達成
事業実績・成果	北アルプス地域ACEフォーラム(食育フォーラム含む)の開催 日時:令和6年10月27日(日)午前10時から午後3時まで 場所:松川村リンリンパーク・松川小学校校庭(松川村リンリンスポーツフェスティバル会場内) 内容 ・体験講座「オリンピックメダリスト直伝! かけっこ走り方セミナー」 講師 北京五輪(陸上競技男子400mリレー)銀メダリスト 塚原 直貴 氏 (長野県出身) ・食育体験ブース「なぞ解きチャレンジ」 著名なメダリストによるスポーツ体験講座に多くの参加が得られ、参加者に対して健康づくりのための運動や食事、健診受診等に係る情報提供を行い、スポーツを切り口として健康づくり全般の普及啓発を実施できた。				
	今後の方向性	地域住民が多く参加する行事とタイアップすることで、健康増進施策の課題である健康無関心層へのアプローチを推進する。住民の参加が得られやすい体験型のイベントを関係団体と連携して実施することで、関係団体の活動の幅を広げながら効果的な普及啓発を推進する。			